

# マルキ通信

平成5年 2月

第 11 号

関西Kサークル スキークラブ

## 第 3 2 回 新春スキーツアーを終えて

会長 川島 徹也

今年で32回目を迎えた新春スキーツアーも、十分な積雪と雪質に恵まれ、ベストコンディションのなかで無事楽しいツアーに終わりました。これもご協力いただいたKサークル会員、ならびに参加者皆さんのお陰と感謝いたしております。

ここ数年来、Kサークルツアーも加速度的に希望者が増加し、とくに本年度は案内到着、即日満員という異常なまでの人気でした。このため参加できなかった方々にお詫び申し上げますとともに、ぜひとも来年度の参加をお待ちしております。

外部のツアーでは不況の影響で、定員割れということも聞いております。Kサークルではこのようなことは未だ一度もありません。この人気は決して偶発的なものではなく、指導員会員のあらゆる面の努力によるものと思います。中には数年前参加したお兄さんからこの新春ツアーの話聞き、是非一度とお友達とともに参加された数名の女子学生さんもおられました。こんななか、今年も数名の初心者の方から、「こんなにスキーが楽しいとは」とのお声も聞かれ、またもやスキーの楽しさに魅了された何人かの仲間が誕生しました。これは指導員として、何にもましての喜びです。さらに嬉しいことには、将来、テクニカル、準指等を目指したいという熱心な若手3名が入部してくれました。これでクラブが一層活気づくに違いありません。

今回新春スキーに参加された皆さん、せっかく習得された技術も練習なくしては忘れてしまいます。スキー技術の上達は、スキーの楽しさを驚くほど広げてくれるものです。できるだけ練習の時間を作って頑張ってください。また、中、上級者はときどき講習を受け、チェックする必要があります。これが上達への最短距離です。「滑ること、習うこと」を大切にしてください。そして「生涯スポーツ」としてのスキーを身につけて下さい。



### 新春スキーツアー報告

今回も多数の方に参加していただき、楽しいツアーになりました。昼のスキーはもちろん、アフタースキーも十分に楽しんでいただいたことと思います。是非次回も参加していただきますよう、心からお待ちしております。

- ◇ 日 程 平成5年1月2日(土)～7日(木)
- ◇ スキー場 野沢温泉スキー場
- ◇ 参加者 総員75名(うち指導員8名)

### サヨナラスキーのご案内

今年も3月20(土)から23日(火)の4日間、長野県八方尾根スキー場にてフィナーレスキーを計画しております。皆さん奮ってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

【初めてKサークルに参加して】

山本 真喜子

Kサークルの皆さんお久しぶりです。私は今回初めて参加させていただきました。ほとんどスポーツ経験の無い私が、なぜだか「今年はスキーに燃えよう！」と思い立ち、橋爪先生にお話したところ、このサークルを紹介してくださったのです。こんな私ですから、ベテランの方が多いいこのサークルについていけるかどうか、とても不安だったのですが、班もたくさんあって自分のレベルに合わせて選ぶことができ、先生やまわりの方もとてもわかりやすく指導してくださって、日を追うごとに「もっとああしたい、こうしたい」という欲が出て来ました。大勢の大先輩のなかで安心して滑ることができるという何よりの環境のなか、来年も是非新たなチャレンジをしたいと思っています。先生方どうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、お世話くださった皆さんありがとうございました。

~~~~~ ☺ ~~~~~

【新春スキーツアーに参加して】

光本 正輝

私は今回で二度目のスキーツアー参加です。昨年の一回目は、末娘の子守役でした。

最初は子守役だった私も楽しく滑っているスキーヤーたちを見て、よし一度挑戦してみようという気持ちにかられました。そして今回講習に参加させていただき、練習を重ねているうちにスキーの上達もさることながら、「自然の美しさ」そして「自然を楽しむ」ということをスキーによって教えられたような気がします。今回のツアーを通じて、若い人たちや先輩の方々との親睦を深め、また色々な楽しい思い出をたくさん作ることができました。これからも出来るかぎりこのツアーに参加させていただきたいと思います。

最後に、会長はじめ諸先生方には大変なご苦勞があると思いますが、これからもご指導のほどよろしくお願いいたします。

~~~~~ ☺ ~~~~~

【Kサークルによせる期待】

牧江 勝己

時間が経つのは早いもので、いつの間にか夏が過ぎ、秋が過ぎ、冬に突入した感じです。私は学生以来3年ぶりにKサークルに参加できてたいへん楽しかったです。その当時に比べると、特別班、1級受験班が多く、Kサークルのスキーレベルがここ数年上がってきているのがよくわかります。年齢別レベルの分布を状態をグラフにすると、ピラミッド型から釣鐘型に変わってきています。しかし、指導員の数はといえば、ほとんど変わっていません。同じくグラフにすると、瓢箪型です。Kサークルのスキーレベルから考えると、指導員の方も釣鐘型に変わっていくでしょう。私自身もいつかは釣鐘型の中に入り、協力していきたいと思うと同時に、今回のツアーでご指導くださった方々にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

最後に、私を含めて4名が今回Kサークルに入会しました。今後Kサークルの一員として協力していきたいと考えています。ご迷惑をおかけすると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

白銀の世界を夢見て、初めてのスキー経験に胸を踊らせている20数年前の乙女。絶対に滑れるようになりたいと思いつつ、車中で夜を明かしました。

野沢温泉スキー場のゲレンデを鳶のようにスイスイ滑っている人たちを見たとき、「これはすごい。あんなに滑れたら気持ちがいだろうな！」と思いました。

さて、いよいよスキー講習が始まりました。一日目は全身に力が入り、足は重くて体の自由がきかない。この時ばかりは、私の運動能力もこれまでかと悔しい思いをしました。二日目はさらに筋肉痛をいただき、こうなったら根性でやるしかない、必死でグループのみんなについていこうと頑張りました。そして三日目、少しずつ全身の力が抜け、頭と胴体のパイプがつながったように意識して滑れるようになり、ターンも少し出来るようになって、うれしくて胸がわくわくしてきました。そしていよいよ最終日、40?歳のオバチャンが胸をはってお尻を落として（格好いい姿勢ではないけれど）ゲレンデを滑り楽しみました。とても爽快な気分でした。この私が滑れるようになったのは、手取り足取り親切にご指導くださった田中先生、谷下先生、そしていつもフォローしてくださった野田先生のおかげだと感謝しております。

白銀の世界で、多くの素敵な方と知り合い、そして心を温めることができました。最後になりましたが、Kサークルの会員のみなさまたいへんお世話になりました。ありがとうございました。次回のスキーツアーをひそかに夢見て……………。

~~~~~ ☺ ~~~~~ ☺ ~~~~~ ☺ ~~~~~

## 【娘にすばらしいプレゼントができました】

芝田 悦子

この冬、四年生の少女に新しい世界をプレゼントできました。

今回のような「合宿旅行」は、母、娘とも初めてで、二人とも少しの緊張と、大きな期待を抱いた「新大阪」出発でした。

初日の天気は、目に痛いぐらいの山々の光の反射を見せてくれ、四年生とその母は、心を踊らせました。講習後、「シンドイけど、少しずつでも滑れるようになってくるのが楽しいから、明日もしっかり頑張るよ！」という四年生の声に励まされる母でした。

検定の前夜からの発熱で、最終日ゲレンデにでられなかったことは、母娘とも悔いの残ることですが、「来年こそは」と、今から次の合宿を楽しみにしています。

最後に、クラブの方々の丁寧なご指導と、熱心な向上心に多くのことを学ぶことが出来たと感謝しております。

~~~~~ ☺ ~~~~~ ☺ ~~~~~ ☺ ~~~~~

## 【1級の夢は破れたが……………】

渡辺 真澄

大好きなスキーを通じてKサークルに出会え、新春、私は嬉しいスタートをきりました。

野沢のゲレンデは初めてでした。温泉の湯気を横目で身ながら、ひたすらスキーの熱心且つ若々しい(?) Kサークルに、私もすっかり熱くなり、1級検定に燃えたのです。気持ちのいい時間を過ごし、体いっぱい、心いっぱい動かしたおかげで、夜もぐっすり。夢は1つ級合格でしたが、……………。無残にもスッテンコロリン夢やぶれてしまいました。日が経つにつれて悔しさが増します。けれども色々な方々とお話が出来た楽しさは、何よりのものです。

社会人になってから、どうしても付き合う範囲が狭くなりがちです。こうして職業も年令も違う人たちが集まり、色々な考え方を聞くことができ、また少し世界が広がったようです。

みなさま今後ともどうかよろしくお願いいたします。

~~~~~ ☺ ~~~~~ ☺ ~~~~~ ☺ ~~~~~  
【今、青春！】

小林 美香

以前、学校で「私の青春」というテーマの作文を書いたことがあります。その中で私は、「どんなことにもチャレンジしていける時、またどんなことでも経験できる時、その時に自分自身に充実感や楽しみ、嬉しさを感じることが出来たならば、それが一番の青春の時だと思う。その中で、自分自身の目標を持ち、その目標に向かって努力していく過程、つまりingがすばらしい青春なんだと思う。」と書きました。

早いもので、今回でKサークルスキーツアーは、4回目の参加となります。Kサークルでの多くの人たちとの出会いは、とても楽しく、また得るものが大きくすばらしいものだったと思っています。今回は念願の2級にも合格することができました。まだまだ厚い壁がありますが、次の目標は1級です。この目標に向かっての努力、「今、青春しているな！」といます。目標に向かって、スキーは続けていきたいと思っています。

諸先生方、皆様、「一期一会」出会いを大切に青春したいと思います。たいへんお世話になりありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。

~~~~~ ☺ ~~~~~ ☺ ~~~~~ ☺ ~~~~~  
**会員情報**

このたびKサークルの新しい会員として、以下の4名の方が入会されました。Kサークルのますますの発展のためにお力添えいただきますようお願いいたします。

- ◎ 牧江 勝己さん ..... 冬はスキー、夏はサーフィンと一年中日焼けをしない時がないようです。でもこれからは、とくにスキーに力を入れ、指導員目指して頑張られるそうです。
- ◎ 渡辺 真澄さん ..... スキーは三度の食事よりも好きという大のスキーファンで、惜しくも今回は1級に合格できませんでしたが、次回は絶対にパスすると頑張っておられます。
- ◎ 泉井 かおりさん ..... 仕事中でもスキーのことで頭がいっぱいという熱中ぶりで、スキーに対する情熱は誰にも負けないと言っておられます。
- ◎ 光本 正輝さん ..... スキーを始められたのは遅いのですが、息子さんと競争で練習に励んでおられるガッツのあるお父さんです。

**お知らせ**

★週末スキー（スカイバレー）の報告

2月6日（土）から一泊二日の日程で、約20名の者が相互の技術向上と一層の親睦を図るため、兵庫県ハチ北スカイバレースキー場へミニツアーに出かけてきました。夜は全員で酒を酌み交わし、昼はスキーに没頭するという中身の濃いツアーになりました。最後になりましたが、姫路支部の方々には色々お世話になり、ありがとうございました。

【お詫び】このたび原稿をいただきながら、掲載できなかった方につきましては、心からお詫び申し上げます。この方々の原稿につきましては次回掲載させていただきます。